

文学部人間関係学科 授業科目読替表(2018年度以前入学生用)

読替とは？

2022年度までは自分のカリキュラムの科目を履修して、その科目の成績が付与されていましたが、2023年度以降は履修中の科目名と成績の科目名が別のものになります。他学部・他学科からの提供科目やカリキュラムで名称が変わった時間割の科目名は、【読替前】の科目名です。履修登録から履修中はこの科目名が表示されます。成績は、【読替後】の科目名でつきます。(成績通知書や成績証明書に記載される科目名)このうち【読替後】が学生自身のカリキュラムに存在する科目名です。この関係を「読替」関係と呼びます。

区分									
大区分	中区分	小区分	科目区分		【読替後】成績証明書等に記載される科目名 (履修ガイドに掲載されている科目名)	単位数	【読替前】履修登録時の科目名 (時間割に掲載されている科目名)	単位数	備考
基盤教育科目	教養教育科目	ビジョン科目	1年次選択必修	選必	歴史と政治	2	近代史入門	2	
				選必	生活世界の哲学	2	社会哲学入門	2	
			選必	日本の防衛	2	安全保障論	2		
			2年次選択必修	選必	言語と認知	2	言語・認知・コミュニケーション	2	
		ライフ・スキル科目	選必	メンタル・ヘルス I	2	メンタル・ヘルス	2		
			選必	フィジカル・ヘルス I	2	フィジカル・ヘルス	2		
			選必	プロフェッショナルの仕事 I	2	プロフェッショナルの仕事	2		
			選必	プロフェッショナルの仕事 II	2	企業・団体の課題解決	2		
		キャリア科目	選	教養演習 A I	2	基盤演習 I	2		
			選	教養演習 A II	2	基盤演習 II	2		
		テーマ科目	自然・環境と人間	選	人間と生命	2	生命科学入門	2	
				選	地球環境システム概論	2	環境学入門	2	
			地域社会と人間	選	技術経営概論	2	スタートアップ研究	2	
				選	法律の読み方	2	法への誘い	2	
	歴史と人間		選	ヨーロッパ道徳思想史	2	倫理思想史	2		
			必	英語 I	1	Communicative English I	1		
	外国語教育科目	第一外国語	必	英語 II	1	Communicative English II	1		
			必	英語 III	1	Communicative English III	1		
			必	英語 IV	1	Communicative English IV	1		
			選	英語 V	1	Communicative English V	1		
		第一外国語 または 第二外国語	選	英語 VI	1	Communicative English VI	1		
			選	英語 VII	1	Communicative English VII	1		
			選	英語 VIII	1	Communicative English VIII	1		
			必	人間関係学基礎演習 II	2	人間関係学演習 A	2		
	専門基礎教育科目	専門基礎教育科目	基礎演習科目	選	人間環境概論	2	大地と森の環境概論	2	
			概論科目	選	社会調査実習(フィールドワーク)	2	フィールドワーク実習	2	
		実験実習科目	選	社会調査実習(サーベイ)	2	定量調査実習	2		
			選	情報社会論	2	メディアと社会	2		
選択科目		選	消費社会論	2	観光社会学	2			
		選	フィールドワーク論	2	フィールドワーク基礎論	2			
		選	環境社会学	2	人と竹の文化学	2			
		選	地域福祉の理論と方法2	2	コミュニティワーク論	2			
		選	社会保障	2	社会保障論 I	2			
		選	次世代育成論	2	参加型学習論	2			
		選	身体スポーツ論	2	身体コミュニケーション論	2			
		自由科目	選	経済地理学 I	2	経済地理学	2		
選			経済地理学 II	2	経済地理学特講	2			
教職に関する科目		必修科目	要件外	社会科教育法 A	2	社会科教育法 I	2		
			要件外	社会科教育法 B	2	社会科教育法 II	2		
			要件外	社会科教育法 C	2	社会科教育法 III	2		
			要件外	社会科教育法 D	2	社会科教育法 IV	2		

※読替前科目は、履修時点での科目名です。

※読替後科目は、修学簿・成績証明書等に表示される科目名です。

※2018年度以前に入学した学生で自分の必要とするカリキュラム科目が開講されていない場合、左側に記載されている読替前科目の単位を修得すること自己カリキュラム科目の単位として読み替えられます。

※ただし、記載のない科目においては、その限りではありません。

★次の科目は、同一名称ですが読替があります。そのため、履修登録時に単位区分が必修や選択ではなく、判定外と表示されますが、無視して登録して問題ありません。卒業要件などの各種判定時には読み替えられた正しい単位区分が表示されます。

日本の大衆文化、博物館情報・メディア論、博物館実習 I、博物館実習 II、自然史へのいざない、共生社会論、日本国憲法